令和４年4月 13 日（水） 校内研修（60 分）

【研修内容】
〇ICT を用いた授業研究　～学習者にとって ICT が本当に必要かという問いを忘れずに～

【研修の目的】
〇授業を計画するにあたり，ICT を用いることのよさや，一方で失われるものがあることを事例とともに考えることを通して，ICT を用いることが目的ではなく，生徒の学習がより深まるための授業を計画できるようにすること。
〇ICT を用いた授業といっても捉えは様々なので，他校へ還元できることを目的とし，めざすべき授業観を共有した上で ICT を用いた授業の実践事例を蓄積できるようにすること。

【研修方法】
①ICT を用いた授業事例を研修担当から紹介する。その中で，授業の作り方や，ICT を用いるよさや失われることの提案，ならびに，めざすべき ICT を用いた授業観を共有する。
②Google classroom「オンライン研修室」に配信済みの「ICT を用いた実践の振り返り」のジャムボードを使って，学年ごとに共有する。
※昨年度の実態を踏まえ，授業中の生徒の様子や実践して明らかになった効果，また予想されるよさや悩みごとについて具体的に記述する。
③②で話しあったことを全体で共有する。

【研修の実際】
授業場面での様子などの事例に基づき意見交流をする中で，以下のようにグループごとに，昨年度の取り組みをまとめた。研修後の感想において，「*ICT の長所を活かした授業づくりのヒントを得られたかなと思います。アナログでやったほうが良いこととのすみ分けも大事になってくると思うので，学習効果等もきちんと考慮した授業づくりを行っていこうと思いました。*」と述べているように，今年度の ICT を用いた授業のアイデアならびに，何のために ICT を用いるのかという意識統一が図れた。